

相性のいい 木

県産材（ふくいの木）
についてのお問い合わせは

〒912-0016
大野市友江 11-10
福井県奥越農林総合事務所 林業部
林業・木材活用課
TEL 0779-65-1280（内線 415）
FAX 0779-65-1289

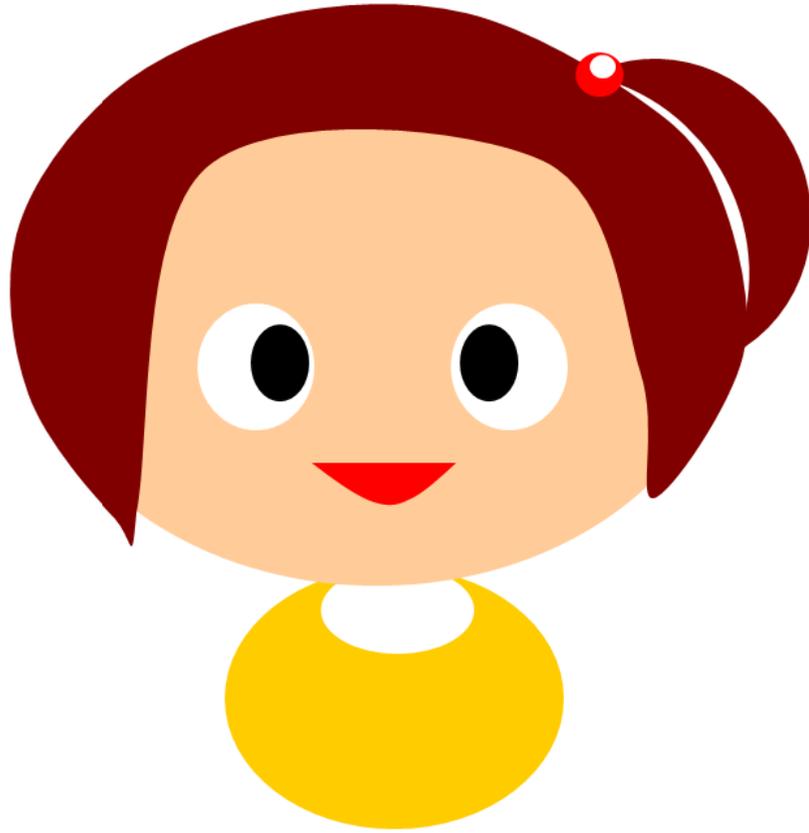
ふくいの木環境読本シリーズ②
発行：福井県奥越農林総合事務所



雪の降らないところで育った木が、ふくいにきたらどう思うでしょうか？

いつか子どもが孫を連れて帰ってくる「わが家」を建てるなら、「どこの木を使うか」という、ちょっとしたこだわりを持つのもいいかもしれません。

「急にそんなこと言われても…」と思うかもしれませんが、まずは気にすることからはじめてみませんか？



アイさんは相性にとってもこだわります。



——「どこの木が使われているのかな？」

あとがき

「ふくいの気候風土で育った木は、ふくいの家に使うのが一番。」

多くの大工・工務店さんがそのように言っています。

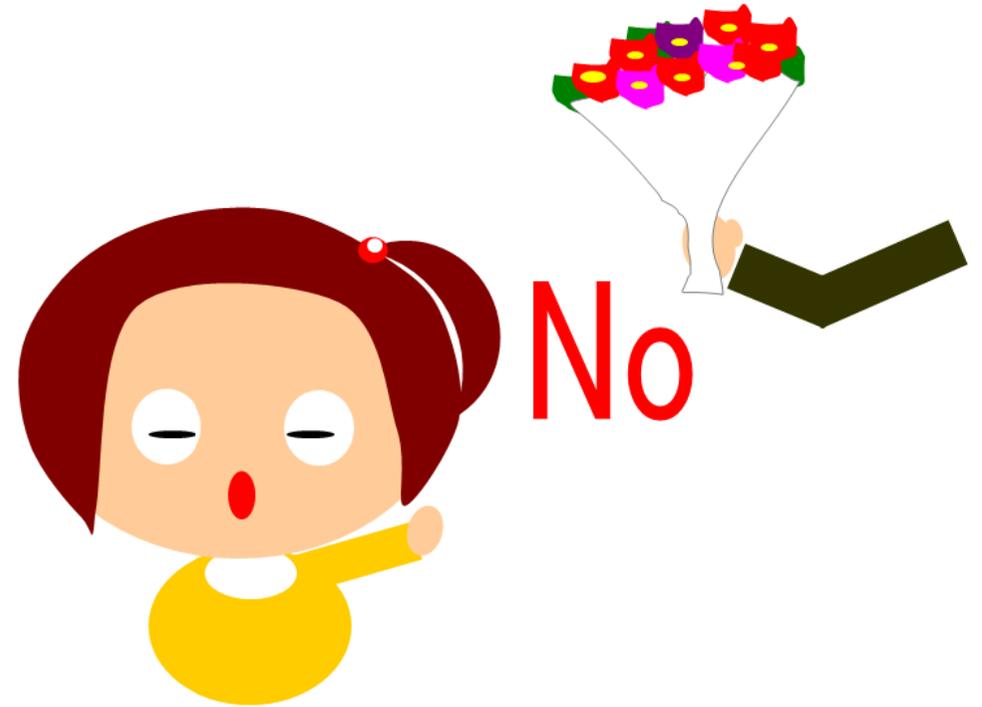
ふくいのスギの曲げ強度（曲がりにくさ）は、全国のスギの平均値を上回っています。

これは、重くて湿った雪の降るふくいの気候に適応したためです。

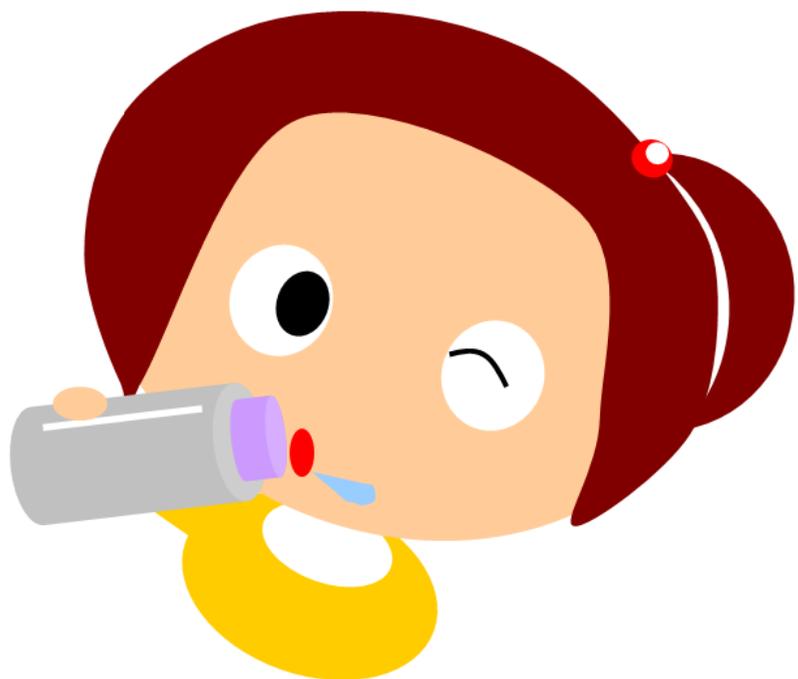
また、湿度の高い日本に育つ木は、外国の木とくらべて、防虫防腐成分を多く含んでいます。



このように、木は、育った土地との関係がとても深いことがわかります。



A型の人とは付き合わないし



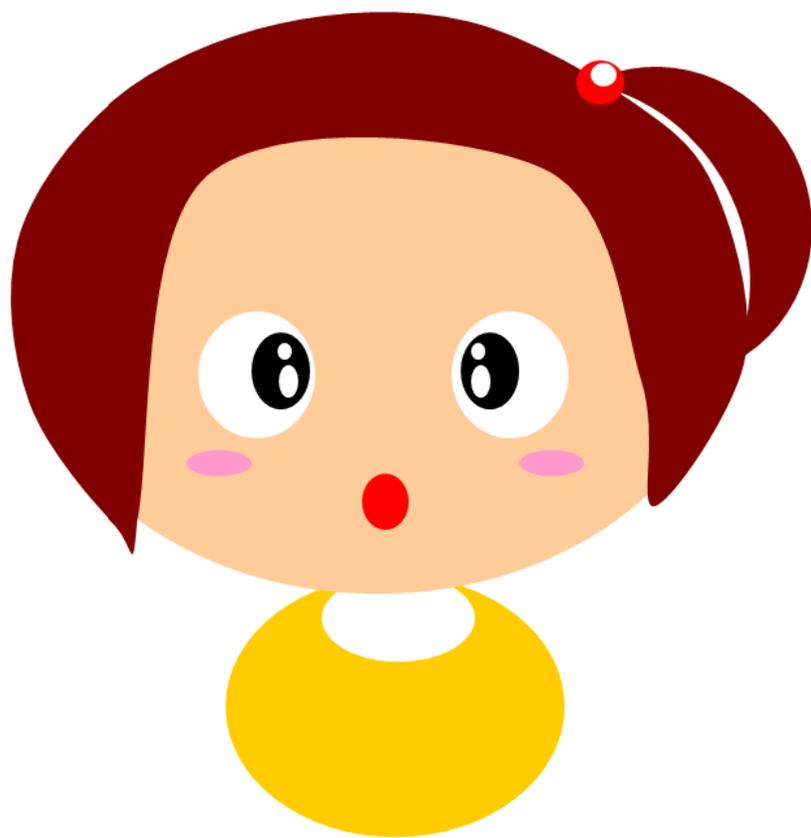
どこへいくにも、地元お
おのの名水を持参
他の水ではだめみたい



そうか。使うなら、
県産材（ふくいの木）
ね。



家を建てるときは、風水
にもこだわるつもり



「でもアイさん。一番大事なふくいとの相性は考えないの？」



「重くて湿った雪の降るふくいの家には、ふくいの木が一番だよ」